令和 6 年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成団体	一般社団法人青森県水泳連盟
事業細目名	スポーツ教室、スポーツ大会等開催（スポーツ）
事業名	青森あさむし温泉オープンウォータースイミング大会の開催
助成金額	2,100,000 円

■調査内容

令和 6 年度スポーツ団体スポーツ活動助成で一般社団法人青森県水泳連盟が行っている「青森あさむし温泉オープンウォータースイミング大会の開催事業」の実施状況について調査を行いました。

本大会は、青森市内のサンセットビーチあさむしで開催され、全国各地から幅広い世代の選手が出場しました。当日は台風の影響も懸念されましたが、青森市は晴天に恵まれ、風もなく波も穏やかな絶好のコンディションとなり、１km、2.5km、５km の全ての種目を無事に実施することができました。昨年に初めて開催され、今年で２回目を迎えた本大会の会場は、2026 年に開催される国民スポーツ大会のオープンウォータースイミング（以下「OWS」という。）種目の競技会場としても使用される予定となっています。また、競技コースは、沖合にある湯ノ島を周回する国内では珍しいコースとなっていることから、参加者に地形を生かした大自然でのダイナミックなコースを肌で感じてもらい、OWS の魅力を広め、開催地の浅虫温泉をはじめとした地域振興にも寄与していきたいとのことでした。

■助成の意義

本大会は沖合の島を周回するというコースの特性上、死角が多く他の OWS の大会よりも安全管理対策を徹底する必要がありました。今回初めてくじ助成を受けることにより、コース上に十分な人数のライフセーバーを配置したほか、傷病者発生を想定して AED２台の配備や看護師を配置することで安全管理を充実させることができたため、（公財）日本水泳連盟が定める安全管理の基準を満たし、今年より認定大会として開催することができたとのことです。このことから、全国各地に大会の知名度が高まり、近畿や関東地方など様々な地域から幅広い年齢層の方々が来県し、参加者が昨年度の 60 名から 140 名に大きく増加しました。

■事業効果を高めるための取り組み

昨年は、前日に競技説明会が大会会場にて実施されていましたが、全国各地に参加者がいることを考慮し、今年は ZOOM 配信によるオンラインでの競技説明会を実施した結果、事前に資料を共有することで注意事項を漏れなく伝達できた他、参加者の負担軽減にも繋ったとのことです。そして、会場ではドローンによって撮影された映像を YouTube で配信するなど陸上からは遠くて見えにくい海上での駆け引きを楽しめるような工夫がなされていました。

■所感

今回行われた大会では、大会プログラムに災害時の対応や避難ルート、競技の準備や留意点が細かく記載されており、大会当日はライフセーバーや水上バイクによる監視の下、海上において参加者が安心してコースを泳ぐことができるよう安全管理が充実していました。また、海上と陸上においてスタッフが密に連絡を取り合い、スムーズに大会を進められている姿が印象的でした。

今後も OWS を通してスポーツ振興・スポーツ交流に寄与し、地域に大きく貢献していくことを期待しています。

（令和６年９月１日往査）

（写真）青森あさむし温泉オープンウォータースイミング大会の様子	
	